

駿東地域委員意見照会結果

【御意見】

協議事項 1-1 「在宅医療の整備目標について」

- ・ 齋藤委員（御殿場市医師会長）
同一建物内の訪問診療が多いということは、老人施設などと契約している医師の訪問診療が多いという結果である。住み慣れた自宅での在宅医療が困難だという現実を公表すべき。
- ・ 竹内委員（沼津市歯科医師会長）
ふじの国長寿社会安心プランの中の、施策の方向性の一つに・訪問診療、歯科訪問診療、かかりつけ薬局等の在宅医療の基盤整備とあるが、歯科訪問診療の具体的整備目標がないのはいかがか？訪問診療の中にそれは含まれていないと聞いているが…
- ・ 杉山委員（静岡県老人福祉施設協議会 理事）
資料9ページ以降の提供見込みの資料について、提供見込みのその他の施設で看護小規模多機能とあるが、受け皿足りえる施設を訪問診療、訪問看護を提供可能な在宅サービスとする場合、介護型の小規模多機能もその候補となるはずだが、入っていない。すでに一定数存在している施設であるので、見込みの中に入れるべきではないか。

その他御意見

- ・ 竹内委員（沼津市歯科医師会長）
経済財政運営と改革の基本方針 2020 の中で P32「新たな日常」に対応した予防、健康づくり、重症化予防の推進とあるその中で、生涯を通じた歯科健診、フレイル対策、重症化予防にもつながる歯科医師、歯科衛生士による歯科口腔保健の充実、歯科医療専門職種間、医科歯科、介護福祉関係機関との連携を推進し歯科保健医療提供体制の構築と強化に取り組むとある。現状を考えると訪問診療につながる時期をもっと早めること、急性期→慢性期に移行するとき歯科治療の介入の機会を作り歯科の早期介入の機会を構築する必要性を感じている。良き計画立案を願う。
- ・ 木本委員（東名裾野病院長）
介護医療院の名称を必要な部分に挿入してください。